

岡田甫 （あきひら） 川柳研究家。明治二十八年十月八日東京生れ、昭和五十四年十一月四日没（一九五一年）。本名千葉治。號采薇庵、覆面文人。昭和二年早稲田大學卒。ニ書書房、青磁社編輯部長を經て、戦後近世庶民文化研究所を興し主宰。

著書 『新川柳未摘花』（編、昭和二十八年九月十日有光書房）、『現代風俗艶句選』（編、昭和二十一年七月、二十五日光和堂）、『せりりゆう談義』（昭和二十四年十一月一日、再刊・三十五年七月東西五月社）、『初代川柳選句集』全二冊（千葉治名、校訂、上・昭和二十五年二月、二十五日、下・十月、二十五日岩波書店「岩波文庫」。再刊、上・六十一年一月、二十七日、下・二月、二十五日同「川柳集成」）、『戯談』（昭和二十五年二月一日有光書房）、『川柳東海道―日本橋から大井川まで』全二冊（上・昭和四十七年一月十五日、下・四十八年一月二十五日読売新聞社）等。

